

●茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。

## 第22回 ボランティア大学 受講者募集中!

平成22年5月7日(金)~6月18日(金)  
毎週金曜日 7回連続

さまざまな福祉体験や、障害者の方の体験談、ボランティア活動紹介など、初めての方に分かりやすく盛り沢山の内容です。多くの方のご参加をお待ちしています!

- ところ: さがみ農協ビル5階大会議室(茅ヶ崎市新栄町13-44)
- 対象: これから福祉領域のボランティア活動を始めてみたい初心者の方100名(先着順)
- 受講料: 無料
- お申込み: 電話・FAX・メールのいずれかにてお申し込みください。
  - ①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号
  - ④年齢 ⑤受講動機 ⑥これからやってみたいボランティア活動を願っています。

これから福祉領域のボランティア活動を始めてみたい初心者の方を対象に、市社協と茅ヶ崎市ボランティア連絡会との共催で「ボランティア大学」を開催します。

初回最終回は、昨年度も大好評だった講師の牧岡英夫氏共育ひろば主宰が、豊富な体験をもとに「ボランティア活動」について分かりやすく説明します。

「当事者体験談」では、障害者の方たちの生の声を聞いたり、「ここにこうラフの介護劇」では、ボランティアの皆さんの熱演を楽しく観賞しながら、認知症について学ぶことができます。

また、車椅子の介助、アイマスクをつけての誘導、手話や点字、録音、要約筆記、介護など、実際簡単な体験をすることが出来ます。経験豊富なボランティアが分かりやすく教えます。

具体的なボランティア活動情報の提供や、ボランティアグループの活動見学や紹介、相談コーナーもあります。

7回の基礎コース修了後には、希望者を対象に、介護、録音、誘導、点字、要約筆記、手話などの選択コースもあり、更に専門的な学習が出来ます。まずは新しいステップを踏み出してみませんか?



仲間ができる!



初心者の方にぴったり!

### 昨年度の受講生の声より...

- ♡短い時間に内容が濃くてしっかりして!
- ♡とても丁寧にいろいろな紹介があり、ボランティア全体が良く解った気がします。
- ♡様々なボランティアの形、体験談、活動の感想など総合的に聞けてとても充実した内容でした。
- ♡皆一所懸命で、そして楽しみなが良く分かりました。

日程	時間	主な内容
1 5/7(金)	9:30~12:00	●ボランティア連絡会とは・社会福祉協議会とは ●講義「ボランティア活動とは」 講師:牧岡英夫氏(共育ひろば主宰)
2 5/14(金)	9:30~12:00	体験コーナー1~視覚障害について~ ●当事者体験談(視覚障害者) ●点字・録音体験
3 5/21(金)	9:30~12:00 13:00~15:30	体験コーナー2~車椅子・アイマスク体験~
4 5/28(金)	9:30~12:00	体験コーナー3~聴覚障害について~ ●当事者体験談(聴覚障害者) ●手話・要約筆記体験
5 6/4(金)	9:30~12:30	体験コーナー4~介護について~ ●当事者体験談(肢体不自由) ●介護劇(認知症について) ●介護体験 ●選択コース・グループ相談会
6 6/11(金)	9:30~12:00	いろいろなニーズを知ろう1 ●当事者体験談(知的障害者) ●ボランティアセンターとは・個人ボランティアの活動について ●施設・地域での活動紹介 ●ボランティア活動体験談
7 6/18(金)	9:30~12:00	いろいろなニーズを知ろう2 ●当事者体験談(精神障害者) ●さまざまなボランティアグループ紹介 ●市民活動分野についての紹介 ●まとめ 講師:牧岡英夫氏

★高齢者向けの日替わり弁当です。  
★旬の食材を使用しています。  
★容器は電子レンジで加熱OK。  
★おかゆ、刻み食も追加料金はありません。  
★管理栄養士が、健康を配慮して献立を作成しています。

宅配クック **ワン・ツウ・スリー**

- 茅ヶ崎店 TEL.0467-54-0758
- 茅ヶ崎東店 TEL.0467-54-8868

「誰もが地域で暮らせるために」  
相談事業所 <<高齢者の方>> 専門の相談職がお待ちしております。

総合相談  
地域包括支援センター「青空」 小和田3-3-5 TEL.55-2360  
地域包括支援センター「あかね」 香川6-7-31 TEL.55-1535

ケアプラン  
「萩園ケアセンター」居宅介護事業 萩園1215-4 TEL.88-7511  
「小和田ケアセンター」居宅介護事業 菱沼3-1-37 TEL.54-5436  
「ふらっと東海岸」居宅介護事業 東海岸北5-6-22 TEL.40-4777

<障害をもたれた方>  
生活相談室「とれいん」 元町4-26竹内ビル102 TEL.84-0562  
生活相談室「すまいる」 寒川町岡田1151-1北野ビル103 TEL.72-0175

茅ヶ崎市芹沢786  
0467-54-5424

社会福祉法人 **翔の会**

### 「このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や、団体にスポットを当てたインタビューコーナーです。」

## ホッと心も暖かい愛のこころ

### 子育て支援ボランティアグループ「キラキラぼし」

子育て支援ボランティアグループ「キラキラぼし」のメンバー、小澤美江さん(左)と佐々木里子さん(右)が、子育て支援の経験や活動について話しています。

●**発足はいつですか?**  
平成10(1998)年12月

●**グループが発足したきっかけは何ですか?**  
地域で子育て支援に関わる事ができないか...と考えていて、当時の主任児童委員さんや、所属していた人形劇サークルの仲間と一緒に4人から始めました。まだ当時は、家にいるお母さん達になぜ子育て支援が必要なのか周りに理解が得られない時代でした。

●**ボランティアさん(活動者)は何名ですか?** 9名です。

●**グループの自慢できることは?**  
ママも子どももボランティアも、自由に参加できてのんびりできること。地域の保育園や小学校、中学校ともつながりがあること。毎週活動していること。部屋が二つあって、少し大きい子どもでも遊ぶことができること。一度遊びに来てもらえれば、さらさらぼしの全てが良いと分かってもらえると思います。

●**ネーミングの由来を教えてください。**  
さらさら(キラキラ)ぼし(母子)。母と子がキラキラと輝いていけるといいなという思いでつけました。

http://members2.jcom.home.ne.jp/syakyo-shouhoku/ (湘北地区社協HP-地域福祉活動からさらさらぼしのページを見ることができます。)

12年も活動していると、サロンに来ていた子ども達も小学生や高校生となり成長した姿も見る事ができます。子ども達の方から声をかけてくれたり、おしゃべりもあってそんな時はもううれしいです。またボランティアで手伝いに来てくれた中学生が、地域で子ども名前を呼んでママに声をかけたり、ママも声をかけてあげたり、地域全体で子ども達を見守ることができていると感じました。

●**どんな風にサロン活動が広がるといいと思いますか?**  
子どもから大人になるまで地域の中で、育ちを見守る事ができるサロン活動が広がるといいですね。具体的に何かをする必要もなく、地域で見守ってあげてほしいと思います。

●**今後の活動について教えてください。**  
たまたま一組でも来られる親子がいる限り活動を続けていきたいです。そのためには、活動者が続けられる範囲で無理をしないで今の活動を続けたいと思います。また、来年はママを対象にした体操教室を計画中です。

●**子育て中のママさんパパさんに向けて一言。**  
子育てに迷ったら一度立ち止まり息ついて、無理をしないで自分にできること(自分流の子育て)をすればいいと思います。ママで子育ての悩みを抱えて、家族で地域で育てていきましょ!

## 出前講座~福祉体験~を実施しました!

市社協では、平成5年度より福祉意識やボランティア理念の啓発普及を図るため、当事者団体やボランティアグループと共に学校や地域に出向き、福祉講座(出前講座)を実施しています。平成21年度も子どもたちをはじめ地域の方を対象に様々な福祉体験を行いました。

### こんな体験をしました!

- 当事者講話**  
目や耳、身体に障害がある方のお話を聞くなど、直接ふれあうことでお互いに理解しあえる貴重な時間を過ごすことができました。
- 車いす体験**  
車いすの基本的な操作方法を学び、ベアになり車いすに乗る側と押す側の気持ちを両方体験しました。
- アイマスク誘導体験**  
ベアになり交代でアイマスクをつけ、誘導する側と誘導される側の気持ちを両方体験しました。
- 点字体験**  
点字練習機を使って自分の名前や文章を点字で打った後、点字の文章を読んで、点字の難しさや大切さを学びました。
- 手話体験**  
動物やスポーツの名前等声を出さずに体で表現して伝えるジェスチャーゲームをしたり、手話の簡単なあいさつや自分の名前の表し方、手話ソングを習い、コミュニケーションの方法として手話の大切さを学びました。
- インスタントシニア体験**  
関節が曲がりにくくなるサポートターをつけて、白内障ゴーグルやたくさんの重りを身体につけることで、一時的にお年寄りの身体を体験し、どんな気持ちになるか感じてもらいました。

どの体験も皆さんの表情は真剣そのもので、ふりかえりの時間では積極的に感想や質問が上がり、「街で困っている障害のある人やお年寄りを見かけたら助けたい。声をかけようと思う。電車では席を譲ろうと思う。介助される人とする人の信頼関係が大事だと感じた。」等の声が聞かれ、障害者や高齢者の福祉に関心を持ってもらうことができました。

市社協では学校だけでなく、地域の皆様からも「出前講座」の依頼を受け付けています。昨年度は福祉教育を学校や地域で取り入れたい方に向けて、出前講座の依頼の流れや、協力して下さる当事者団体やボランティア団体の紹介、各障害別にプログラムを紹介した「福祉教育プログラム集」を作成しました。冊子は無料で配りしていますのでご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

## 広告募集中

会社やお店の宣伝などにぜひご利用ください!

広告掲載についての要領、料金などお気軽にお問い合わせください。  
(問い合わせ先 市社協 TEL.0467-85-9650)

全事業 スタッフ募集中!!

入所待機期間「驚」短縮お困りの方お気軽にご相談を!!

特別養護老人ホーム **アザリアホーム**

- 介護老人福祉施設サービス(長期入所)
- 短期入所生活介護サービス(ショートステイ)

ケアセンター **アザリアホーム**

- 通所介護サービス(デイサービス)
- 訪問介護サービス(ホームヘルパー)
- 給食サービス(食事宅配)

居宅介護支援センター **アザリアホーム**

- 居宅介護支援サービス(ケアプラン作成)

社会福祉法人 **湘南福寿会** TEL.54-5811(代)